



SAPPOROショートフェスト実行委員会
事務局
札幌市豊平区豊平1条12丁目 1-12 ICC #203
TEL 011-817-8924 FAX 011-812-6055

報道資料

2012年9月4日

報道関係者各位

■SAPPOROショートフェスト2012 24時間映画製作コンテスト
Iron Film Maker Contest 2012 作品公開と一次表彰式の開催

SAPPOROショートフェスト実行委員会(実行委員長 山岸正美)は、メトロシアターにおいて、24時間映画製作コンテスト一次表彰式を開催致します。



去る8月25日(土)・26日(日)に執り行いましたSAPPOROショートフェスト特別コンペティション企画『アイアンフィルムメーカーコンテスト(IFMC)』は、無事撮影の部を終えましたので、参加者が製作しました作品の上映と入賞者を発表する一次表彰式を開催します。
IFMCとは、24時間で映画を製作する「映像の鉄人」コンテストで、今年はすべてのワークフローにて使用するツールをiPadのみとし、その撮影特色でもある縦位置映像にてコンテストを行いました。市内のプロの映像作家、映像作家を目指す学生たち、映像製作愛好家等で編成された全13チーム 50名ほどがコンテストに参加しました。

■概要

- 正式名称：
日本語表記： SAPPORO ショートフェスト アイアンフィルムメーカーコンテスト 2012
英語 表記： SAPPORO SHORT FEST Iron Film Maker Contest 2012
- 日程と会場：
IFMC 2012 一次表彰式： 9月 9日(日) 17:00~18:00 [地下鉄大通駅南北線コンコース内「メトロシアター」]
IFMC 2012 表 彰 式： 2012年9月11日(火) 19:00より [SSF 2012 オープニングレセプション]
- 目的：
札幌にて映像作家を目指す若手の人材育成、映像制作を通じた札幌市民との交流を目的とする
- 今年のPR：
IFMCでも初の試みとなる縦位置映像は、映像制作の経験値よりも、参加者の個性やアイデアがとても大きく反映



Sapporo Short Fest Committee
Inter-cross Creative Center#203
Toyohira-ku Toyohira 1-12, 1-12, Sapporo, 062-0901 Japan

Sapporo International Short Film Festival and Market
SAPPORO Short Fest Festival office
TEL +81 011-817-8924 / FAX +81 011-817-8912
<http://sapporoshortfest.jp> / info@sapporoshortfest.jp



しています。すべての映像がiPad一台でつくられています。この誰でも気軽に行えるプロダクションは、札幌の街により多くの映像製作愛好家が誕生する可能性を見出してくれました。

- 審査 :
 - 審査基準 : 映像としての質の高さよりも企画力、そして企画が映像化された内容を重要視する
 - 審査形態 : 以下の審査員6名による討議制とする
 - 審査員 : 奥かおる (FMノースウェーブ パーソナリティ)
 - カジタシノブ (札幌駅地下歩行空間北2条広場ディスプレイ コーディネーター)
 - 久保俊哉 (SAPPOROショートフェスト プロデューサー)
 - 倉本浩平 (IronFilmMakerContest)
 - 園部一也 (NHK プラネット)
 - 芳井勇氣 (映画監督 studioREBARD)
- アワード :
 - 最優秀賞 (1チーム SAPPOROショートフェスト2012 フリーパス贈呈/その他 副賞有り)
 - 優秀賞 (2チーム SAPPOROショートフェスト2012 フリーパス贈呈/その他 副賞有り)
 - 参加賞 (副賞 映画祭1プログラム招待チケット)

上記プレスリリースの問い合わせ：SAPPOROショートフェスト実行委員会事務局

SAPPOROショートフェスト実行委員会 事務局 倉本/師田
電話：011-817-8924 FAX：011-812-6550 メール：info@sapporoshortfest.jp

■第7回札幌国際短編映画祭 (SAPPORO ショートフェスト2012)

世界93の国と地域から2723作品の応募作品
国別の応募数では、日本からの応募が379本と最多（2006年の第1回から初の出来事）。次いでフランス372本、スペイン203本、アメリカ198本と続きます。ウガンダ、モザンビーク、ケニア、ルワンダなどアフリカ諸国をはじめ、カンボジア、マダガスカルなど世界各国から応募がありました。
日本の作品応募が過去最多の379作品！
国内作品（日本から応募）が今年初めて過去最多の応募数となりました。これはベルリン国際映画祭、カンヌ映画祭、ベネチア国際映画祭などで上映されている平林勇監督や今年ベルリン国際映画祭短編部門で銀熊賞を受賞した和田淳監督など、世界で活躍する新しい才能を紹介する映画祭として、また世界の映画祭とネットワークする登竜門的存在として札幌国際短編映画祭が注目されてきた結果だと思っております。



◆正式名称（日本語/英語）
第7回 札幌国際短編映画祭 / 7th Sapporo International Short Film Festival and Market

◆通称（日本語/英語）
SAPPOROショートフェスト2012 / SAPPORO Short Fest 2012 (略称：SSF2012)

◆主催
SAPPOROショートフェスト実行委員会/札幌市

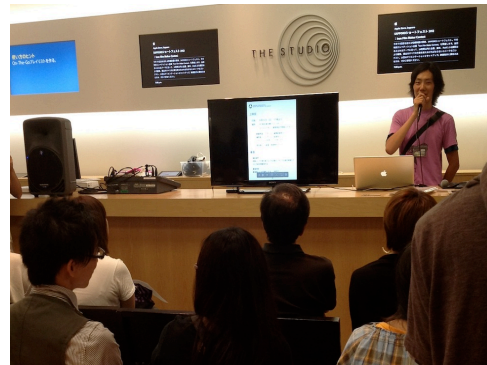
◆開催日程：
プログラム上映：2012年9月12日（水）～17日（月）までの6日間
オープニングレセプション：2012年9月11日（火）
アワードセレモニー：2012年9月16日（日）

◆会場：
メイン上映会場：札幌プラザ2・5/札幌市中央区南2条西5丁目（狸小路5丁目）
特別上映会場：シアターキノ/札幌市中央区南3条西6丁目南3条グランドビル2F（狸小路6丁目）
マーケット・イベント会場：イベントスペースEDiT/札幌市中央区南2条西6丁目 南2西6ビルB1F
オープニングレセプション/アワードセレモニー：札幌プリンスホテル国際館パミール（予定）





[ことしのIFMC]



[過去のコンテスト]



2009年撮影風景



2009年グランプリとゲストのマーク・マクルーアー氏



2010年撮影風景



2010年編集風景



2010年打ち合わせ風景

